

システム例

切出し計算

目的 歩留りを最小にする切出しの方法を算出する

機能 現場情報の管理
 担当者の管理
 その他マスタ(種別・部材等)
 計算機能(メイン機能)
 長尺データ
 取合データ
 切代等

形式 ②スタンドアロンその2

特徴 ・数秒で数万回の計算を行い、最小の歩留りを求めます
 ・計算能力を向上させることで、さまざまなパターンの計算を行い、ロスが少なくなるような仕入れが可能になります

現場名: アプローチ長崎
 発注者: ○×設計
 担当: 阿部太郎
 種別: ●笠木 ※●データあり ○データなし
 部材: 20×30
 色: あああ

No.	符号	長さ	本数
1	TT1	847.5	8
2	TT2	1,375.0	9,990
3	TT3	1,244.4	5
4	TT4	1,264.4	5
5	TT5	1,384.4	5
6	TT6	1,412.5	2
7	TT7	1,305.0	1
8	AB1	1,246.2	2
9	AB1/	1,102.5	2
10	AB//	140.0	1
11	AB2	1,440.5	5
12	AB2/	150.0	1

総延長 13,841,730.1

切代: 3 mm
 材料プラス: 30 mm
 残の許容値: 20 mm

No.	長さ
1	4,000.0
2	6,000.0
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	

チェックリスト(L) 計算(K) 保存(S) 削除(D) 閉じる(O)

現場名 アプローチ長崎
 発注者 ○×設計
 種別 笠木

担当者 阿部太郎
 部材 20×30
 色 あああ

No.	長尺	繰返し回数	切出し残	切出し寸法
No. 1	6,000.0 mm	1回	29.9 mm	6,000.1 mm
	1 AB2//		1,620.0 mm	
	2 AB4A		1,487.1 mm	
	3 AB2		1,440.5 mm	
No. 2	4,000.0 mm	2回	5.1 mm	4,024.9 mm
	1 AB4A		1,487.1 mm	
	2 TT4		1,264.4 mm	
No. 3	4,000.0 mm	1回	23.3 mm	4,006.7 mm
	3 TT4		1,264.4 mm	

3 / 5